

労福協 NEWS

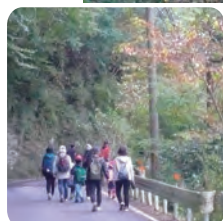
2017.9 No.85

県民と働く者の とくしまフェスタ2017

すべての県民が生活にゆとりを持ち、充実した自由な時間と、潤いのある生活を送ることができる人間性豊かな社会の実現を目指し、「県民と働く者のとくしまフェスタ2017」を開催します。

具体的には、勤労者の新しいライフスタイルに合わせたふれあい事業として、県内各地で勤労者とその家族・友人が参加できる様々なイベントを実施します。

「県民と働く者のとくしまフェスタ2017」の成功に向け、皆様方のご理解とご協力、そしてご参加をよろしくお願い申し上げます。



※各イベントの開催日時については2ページをご覧ください。

「県民と働く者のとくしまフェスタ」(旧称:『ゆとり宣言』フェスティバル)は1990年3月徳島県議会において決議された「ゆとり徳島県宣言」のもと、「ゆとり創造月間」である11月をメインゾーンとして、徳島県をはじめ、徳島市、徳島労働局、連合徳島、四国労働金庫、全労済、勤労者福祉ネットワーク、徳退連、フレッセ、徳島県生協連など多くの団体の協力のもと開催しています。

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

お問い合わせTel 088-625-8387/088-655-4105

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくぴあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

労 福 協

県民と働く者のとくしまフェスタ 2017

開催日程

2017/9/5現在

日 程		イ ベ ント 名 称	開 催 場 所
10/20（金）	8:00～18:00	2017「たんけんの秋」	上勝町・小松島市
10/28（土）	10:00～10:30	県民と働く者のとくしまフェスタ 2017 開会式典	ヒューマンわーくびあ徳島
	10:30～14:00	第 10 回わーくびあフェスタ（第 36 回福祉まつり）	
	10:20～13:00	あい♥あいファミサポフェスティバル 2017	とくしま動物園 ※詳細 6 ページ
11/12（日）	8:00～18:00	ゆとり・癒しのウォーキング ー紅葉と温泉の祖谷溪谷ー	三好市池田町祖谷溪谷展望台～ 祖谷ふれあい公園
11/18（土）	9:00～12:00	第 22 回自然とふれあう健康ウォーク in 美波	美波町竜宮公園（集合・出発）
	10:30～	果樹オーナー in 佐那河内（キウイ収穫体験祭り）	佐那河内村果樹園 ※詳細 7 ページ
11 月下旬（予定）		第25回労働者福祉メーデー	
2018 年 3/18（日）	10:30～16:00	2018ファミリー・ふれあい・フェスティバル	あすたむらんど徳島
11月19日（日）は家族の日			
11月12日（日）から25日（土）は家族の週間			

県民と働く者のとくしまフェスタ2017オープニングイベント

開会式典 & 第10回わーくびあフェスタ

参加費
無料

のど自慢カラオケ大会 豪華ゲスト歌謡ショー!!

深まる秋の一日、ご家族や親しい方と楽しいひと時を過ごしましょう。

[素人のど自慢 出演申込]

※10月10日申込締切

と き 2017年 **10月28日 (土)** 10:00~14:00 (予定)と ころ **ヒューマンわーくびあ徳島5階大ホール**

徳島市昭和町3丁目35-1 TEL 088-625-5111

10:00 県民と働く者のとくしまフェスタ2017 開会式典

「みさと笛の会」のオープニング演奏

10:30 素人のど自慢大会 前半

11:45 夏川寿里亜先生の歌謡ショー

12:15 昼休憩

12:45 素人のど自慢大会 後半

14:00 素人のど自慢表彰 (三位まで・特別賞他)

豪華景品

徳島を代表する音楽家
夏川寿里亜 先生
(審査員長)

【NPO・ボランティア団体、福祉事業団体出店】

♪お弁当・サンドイッチ・お惣菜・焼き菓子

♪手工芸品など

♪有機野菜、しいたけ他

【お問合せ先】

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会内

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113

連 合

「連合の森」親子サマーキャンプ



連合の森

地球環境の保全と環境にやさしい街づくり、地域づくりをめざす連合徳島は、7月29日～30日の2日間、美馬市木屋平の平成荘で、「連合の森・親子サマーキャンプ」を開催し、連合徳島組合員とその家族73名（大人44名・子ども29名）が参加した。開会式とオリエンテーションが体育館で行われ、主催者を代表して、連合徳島森本会長が「家族で自然と親しみ、『連合の森』への植樹を通し水資源の大切さを学んでほしい」と述べた後、四国森林管理局徳島森林管理署の多田署長より挨拶をいただいた。

昼のイベント①は、徳島森林管理署堀切森林整備官から、「森林の水を蓄える役割とドングリのお話」を講演していただき、子どもたちはドングリの種類や森林の木を手入れすることで下草が生え、土壌がスポンジ状となり保水力もよくなることを興味深く聞き入っていた。

昼のイベント②の「木工教室」では、子どもたちが徳島森林管理署職員の指導のもと、紙ヤスリで板を磨き接着剤とネジで板を組み立て、木の実やポスターカラーで飾り付け、オリジナルのティッシュケースを完成させた。

夕食のバーベキューでは、8班に分かれて交流を深めた。夕食中、子ども対象の抽選会とジャンケン大会を行うなど盛り上がり、大人も子どもに負けず、笑い声が山に響き渡った。

2日目は、「連合の森」での植林を行った。連合徳島島事務局長の挨拶の後、徳島県西部総合県民局農林水産部木本課長より植樹の注意事項の説明を受けた。

参加者全員で40本のコナラの苗木を植林した後、鹿対策の防護ネットを取り付け、メッセージボードに思いを書き込み立てた。

2日間とも好天に恵まれ、徳島森林管理署をはじめ林野労組・県職労、地元美馬市など多くの関係者にご尽力をいただくとともに、参加者にも協力いただき、大成功の夏休みイベントとなった。



植樹の様子

連合徳島平和行動in広島

連合徳島は、8月5日～6日、広島平和行動に森本会長を団長に代表団27名が参加。

8月5日、広島県福山市にある「ホロコースト記念館」に立ち寄り大塚館長からの説明を受けた後に館内を見学した。「ホロコースト」とはギリシャ語で「火に焼かれたいけにえ」の意味であり、現在では、「ナ



ホロコーストでの見学

チス・ドイツによる、600万人のユダヤ人を中心とした大量虐殺をあらわす言葉」として知られている。150万人の子どもたちが人権を奪われ無残に殺されてしまった事実を寄贈された遺品や写真の展示、アンネの隠れ家などの再現から学んだ。また、新しい企画として特別展示室にて、「暗やみに光を灯した人」杉原千畝の展示があり、死に直面していた6,000人のユダヤ人の命を勇気ある行動で救った偉業を紹介していた。

14時30分から、広島平和記念公園で連合広島青年委員による「ピースガイド」からの説明を受けながら学ぶ「ピース・ウォーク」に参加。各構成組織などから集約した4万3千羽の折り鶴のうち2万3千羽を「動員学徒慰霊塔」「原爆の子の像」に献げた。

広島市中区にある上野学園ホールで「語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で核兵器廃絶と恒久平和の実現を」をテーマに「連合2017平和ヒロシマ集会」が開催され、全国の構成組織などから2,315名が参加。代表団は2万羽の折り鶴をステージに献納した。

17時00分から、開会挨拶を連合広島久光会長より受けた後、参加者全員で犠牲者の冥福を祈り黙祷した。主催者を代表して、連合本部逢見事務局長より、「国際平和に向けて連合としても要望していく」と挨拶。続いて、国際労働組合総連合（ITUC）ヤープ・ヴィーネン書記次長は、「平和に暮らしたいと切に願う人々のために、共に闘い続ける」と述べた。

8月6日、広島市中区にある平和記念公園での広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式（平和記念式典）に参加。被爆者や遺族、政府や核兵器保有国の米国なども含む80ヶ国と欧州連合（EU）の代表も参列。8時15分に「平和の鐘」が打ち鳴らされ約5万人が犠牲者の冥福を祈り黙祷した。広島市松井市長は平和宣言で、国連本部で採択された核兵器禁止条約にも触れ、「核兵器廃絶に向かう明確な決意が示された。各国政府は核兵器のない世界に向けた取り組みをさらに前進させなければならない」と訴えた。

式典終了後、広島平和記念資料館に入り、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や資料の展示品を見学。展示されていた資料は被爆前後の状況と人々の苦しみや悲しみを訴えていた。

今回の平和行動では、122の国々が核兵器の使用や保有を禁ずる国際条約に賛同するなかで、被爆国である日本政府が核兵器禁止条約に不参加を続ける矛盾を糾す中での開催となったが、連合徳島は犠牲者やその遺族の悲しみを無駄にしないためにも核兵器廃絶と世界平和に向けて、恒久平和をめざし活動を推し進めていく。



ピースウォーク

ろうきん

四国労働金庫 第17回通常総会報告

2017年6月26日(月)、高松市の「ホテルパールガーデン」において、第17回通常総会を開催しました。



総会員数2,083会員のうち、代議員・臨時代議員165会員が出席し、臨時代議員に議決権を委任した会員は1,499会員で、合計1,664会員が参加しました。

理事長挨拶では、2016年度は、10年後の未来へバトンをつなげる「みらい創造革新」をメインテーマに掲げ「ろうきん・お役立ち宣言!(ありがとう祭)」をサブテーマとして取り組み、その結果、経常利益11億63百万円、当期純利益8億9百万円、自



己資本比率は、11.24%となったことが報告され、会員のご理解・ご協力に感謝の言葉を述べました。

報告・決議事項については、「2016年度事業報告・業務報告」を行うとともに、「2017年度事業計画」等の決議事項について、承認・決定されました。第17回通常総会においても、「ろうきん運動」において顕著な業績をあげられた会員の表彰と長年にわたり会員推進機構に功績のあった方への表彰が行われ、徳島地区からは統括本部選出が2会員、営業本部選出が5会員、会員推進機構からは2名が表彰されました。

また、総会前に開催された第154回理事会では、2016年度営業店業績評価表彰が行われ、徳島地区の営業店が11ある部門表彰の中で、9部門で表彰されました。



【徳島地区選出理事・監事】

役 職 名	氏 名	所 属 団 体
副 理 事 長	(昇任) 河 村 和 男	パナソニックヘルスケア労働組合四国支部
専 務 理 事	住 友 誠 教	員 外
常 務 理 事	(新任) 大 西 和 彦	員 外
理 事	田 村 敬 一	J P労働組合四国地方本部徳島連絡協議会
理 事	川 口 誠 二	N T T労働組合四国総支部徳島分会
理 事	(新任) 大 谷 竹 人	自 治 労 徳 島 県 本 部
監 事	尾 関 定	ジェイテクト労働組合徳島支部

【徳島地区営業本部】

役 職 名	氏 名	所 属 団 体
執行役員営業本部長	(新任) 寺 西 稔	情報産業労働組合連合会徳島県協議会

【徳島地区表彰会員】

統 括 本 部 推 薦	徳 島 北 支 店	生 活 協 同 組 合 と く し ま 生 協
	阿 南 支 店	阿 南 市 職 員 労 働 組 合 連 合 会
営 業 本 部 推 薦	徳 島 支 店	四 国 高 速 運 輸 労 働 組 合
	池 田 支 店	徳 島 県 病 院 局 職 員 労 働 組 合 三 好 病 院 支 部
	徳 島 北 支 店	四 国 化 工 機 労 働 組 合
	阿 南 支 店	新 日 本 電 工 労 働 組 合 徳 島 支 部
	鴨 島 支 店	石 井 町 職 員 労 働 組 合

【会員推進機構功労者表彰者】

推進委員会の名称	氏 名	所 属 会 員 の 名 称
徳 島 北 支 店	良 田 義 和	パナソニックエナジー労働組合徳島支部
鴨 島 支 店	中 川 孝 文	美 馬 市 職 員 労 働 組 合 連 合 会

全 労 済

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

「全労済徳島県本部 第8回県本部代表者会議」開催報告

2016年度の事業報告が承認され、2017年度の活動計画を決定しました。

2017年7月28日(金)、徳島グランヴィリオホテルにて「全労済徳島県本部第8回県本部代表者会議」を開催しました。

各地区から選出された総代が出席する中で、「2016年度の事業報告・決算報告」、「2017年度の事業計画(活動方針・事業目標)」等の議案審議事項が承認・決定されました。



開会挨拶をする川越本部長



就任挨拶をする藤岡本部長(新)

今回の「全労済徳島県本部第8回県本部代表者会議」および「徳島県共済生活協同組合第62回通常総代会」において、全労済県本部=県共済生活協同組合の役員交代があり、藤岡一雄(本部長=代表理事 理事長)、豊田浩(専務執行役員=専務理事)が選出され、新たな体制の下で、2017年度の事業推進活動を展開していきます。

2017年 全労済本部 地域貢献助成事業 助成金(目録)贈呈式を開催しました

全労済は、社会貢献活動の一環として、1992年より環境問題などに取り組む団体を対象に助成事業を行っています。

2017年も、防災・減災活動、環境活動および子育て・子育て支援活動に携わる市民団体等を対象に、「2017年全労済地域貢献助成事業」を実施し、2017年3月22日(水)～2017年4月5日(水)までを応募期間として全国的な告知活動を展開いたしました。

ご応募いただいた281団体のなかから厳正な審査の結果、75団体を選考し、総額19,960,297円を助成することを決定、徳島県からは、「紙芝居ボランティア『おしゃべりくまさん』」が選出され、2017年7月19日(水)に全労済徳島県本部にて助成金(目録)の贈呈式を開催いたしました。

2017年 全労済本部 地域貢献事業 助成金(目録)贈呈式

- | | | | |
|----------|--|-------|-----------------|
| 【日 時】 | 2017年7月19日(水) | 【場 所】 | 全労済徳島県本部 2F 会議室 |
| 【助成団体】 | 紙芝居ボランティア「おしゃべりくまさん」 | | |
| 【助成対象活動】 | 「子どもの健全育成」子どもや親子の孤立を防ぎ、地域とのつながりを生み出す活動 | | |
| 【活動内容】 | 紙芝居等の県内公演活動を通じ、子どもたちに人間とのあり方を学んでもらうとともに、人生を歩む上で夢や希望が持てるような心の豊かさを身につけてもらうことを目的とした活動 | | |



贈呈式の様子

勤労者福祉ネットワーク

◆マリッサとくしま1周年記念

7月30日、J Rホテルクレメント徳島で、とくしまマリッジサポートセンター(マリッサとくしま)の1周年記念式典並びに記念講演、また、四国初となる50対50の婚活謎解き大型イベント「とくしま謎解きコン〜消えた結婚指輪」を開催しました。

記念式典では、飯泉県知事、久積財団理事長の挨拶の後、成婚者からのメッセージ披露、昨年特に貢献いただいた阿波の縁むすびサポーターの功労知事表彰等を行いました。

親、支援者向けの記念講演には NPO 法人全国地域結婚支援センター 代表理事 板本 洋子さんを講師に迎え、独身者との接し方など、「婚活は答えの無い難しい課題」としたうえで、37年間の経験を踏まえた意外なアドバイスをいただきました。

「謎解きコン」には男女合わせて170名を超える応募があり、100名の募集定員を大幅に上回る大人気のイベントとなりました。結果当日に8組のカップルが誕生し、参加者からも感謝の言葉をいただきました。



会場は200人を超える来場者で溢れました。



板本先生の記念講演。



大海原の前で海岸清掃を行いました。



網の引き上げ。前の人から後ろの人へ...

◆あわ〜ず徳島会員交流

地引き網体験と海岸清掃 2017 in 中林漁港

昨年大好評だった地引き網体験を今年も開催しました。今回も定員を上回る申込みがあり、「海の日」前日の7月16日の中林漁港には、お子様連れの家族が集ってにぎわいました。

地域の美化活動と会員交流を目的に、まずは全員で海岸清掃に取り組みました。ごみを拾う方、分別する方など皆で分担して協力し、浜を美しくした後、地引き網を体験！

大勢で引っ張っても海に浸かった網は重く、手応えを感じながら網を引き上げ、たくさんの魚を囲んだ時には歓声が上がりました。今年も三世代で参加された家族があり、大人も子どもも楽しめるこの地引き網体験は、家族交流としても素晴らしいイベントとなりました。

砂浜での宝探しゲームと、獲れたての魚料理を味わった後もなお、参加者は浜辺で遊んだり散策したりと、海を満喫しました。

出あい・ふれあい・助けあい

あい♡あい 2017

ファミサポ フェスティバル

親子で楽しもう！

10月28日 土

とくしま動物園 イベント広場

10:20~13:00 (受付9:30~) 小雨決行

主催 県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

公益財団法人 徳島県勤労者福祉ネットワーク
TEL. 088-655-2940 FAX. 088-611-3323

渦戦士エディショー

第1部 10:30~ 第2部 12:30~
鳴門の渦のパワーから生まれた正義のヒーロー！
とくしまを悪の首領たちから守るよ！

お楽しみスタンプラリー

6つのファミサポブースを回ってシールを
あつめよう！最後にすてきな景品がもらえるよ！
(受付12:00まで、景品交換12:30まで)

入園料

- ファミサポ会員・あわ〜ず徳島会員・ネットワーク会員は**無料** ※詳しくはお問い合わせ下さい
動物園年間パスポート購入割引特典あり
- 会員でない方は通常の入園料が必要
(高校生~大人510円、中学生以下無料)
- 当日、ファミサポの入会登録もできます。

●ファミサポネットワーク連絡会 ●徳島生活あんしん倶楽部「くーぽん丸。」
●あわ〜ず徳島(徳島勤労者福祉サービスセンター)

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

キウイ収穫体験祭りを開催します!!

「県民と働く者のとくしまフェスタ 2017」の一環として、11月18日(土)佐那河内村果樹オーナー園において「キウイ収穫体験祭り」を行います。多くの県民の皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは、徳島中央ライフサポートセンターのホームページをご覧ください。



参考：昨年の様子



【キウイ収穫体験祭り

(当日)までのスケジュール]

①9月13日(水)～10月13日(金)

- ・キウイ収穫体験祭り参加者募集
(10月13日の消印有効)

◎募集人員：100名

◎応募方法：ハガキ・FAX・メールで、
1枚につき3名まで応募できます

◎参加決定：応募者多数の場合は抽選で
決定します

◎参加負担金：一人300円

(負担金は「キウイ収穫体験祭り」当日、
受付において徴収します)

②10月18日(水)

- ・参加者決定
(応募多数の場合は抽選を行います)
- ・参加者へ決定通知

(抽選により外れた方にも通知を差し上げます)

③11月18日(土) 10時30分から約1時間

- ・「キウイ収穫体験祭り」実施

【場 所】

住 所：徳島県佐那河内村下山神 キウイ園

なお、当選者には、当選通知と一緒に地図を
お送りします。

(注意：キウイ園までの公共交通機関はありません。)

【申し込み先】

徳島中央ライフサポートセンター

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
徳島県労働福祉会館 5階
電話番号 088-623-4105
FAX番号 088-678-4177
E-mail chuou-life@utopia.ocn.ne.jp

徳島西部ライフサポートセンター

～第18回夏休みフェスティバルを 開催しました!!～

7月23日(日)池田町鮎苦谷川で第18回夏休みフェスティバルを開催しました。30℃を超える真夏日の中での開催でしたが、638名の参加がありました。



大西茂議長が主催者代表挨拶。その後、山本雅敏連合徳島副事務局長、高井美穂県議会議員、天羽強三好市議会議員からも来賓挨拶をしていただきました。

アメゴつかみ取りは、未就学児から順番に行いました。上手にどんどん手でつかむ子も



いれば、なかなか取れない子もいたり、元気に泳ぐアメゴに悪戦苦闘しながらもせっかく取ったアメゴが逃

げてしまったり、と様々でしたが、子どもたちに大いに楽しんでもらえました。1～3歳児にはアメゴつかみ取り体験と称し、陸上に準備したタライにアメゴを入れつかみ取りを体験してもらいました。

ラッキー抽選会では、今年も連合徳島や四国交通株式会社から景品を提供していただきました。ありがとうございました。子どもたちが楽しみにしているクワガタやカブトムシの抽選もあり、一番前を陣取り当選番号が発表されるたびに歓声を上げ、今年も大人も子どもも大盛り上がりの抽選会となりました。

前日から準備に入り、アメゴの受け入れ、泊まり込みでの監視、また当日の朝早くからお手伝いいただいたスタッフの皆様、大変お世話になりました。

参加された子どもさんから「楽しかった。ありがとう。」と言ってもらえたことが、スタッフにとっては何よりのご褒美となりました。



徳島南部ライフサポートセンター

「2017年度 自動車運転免許取得特別講座」 始まる

5月20日（土）午後6時15分から、2017年度自動車運転免許取得特別講座・南部講座の開講式がありました。



まず労福協の川越敏良会長から、「皆さん、免許を取れば行きたいところへ行

けます。自立の第一歩です。世界が変わります。苦手なところを集中して教えてくれるこの講座でじっくり準備できるので、健康に留意して頑張ってください。」と、また講師の宝先生からは、「難しい言葉や数字がいっぱい出てきて、他のテストとは要領が違うので迷うような問題がいっぱいありますが、遠慮しないでなんでも質問してください。ほかの生徒さんと競争しながら一緒に頑張っていきましょう。」と挨拶がありました。

続いて生徒の皆さんからの自己紹介があり、「早く免許がとれるように一生懸命にがんばります」「免許が取れたら仕事やドライブに使います」「車でお母さんを乗せてレストランで食事がしたい」などと決意や夢を力強く語ってくれました。

みなと高等学園と阿南支援学校の先生方も駆けつけてくださり、激励の言葉を贈ってくださいました。

今年の生徒さんは14人で、うち、2回目の生徒さんが2人含まれています。今回から講座は一か月早く始まり12月中旬には終了するので、すぐに教習所に入れば就職する4月までには免許がとれる、という日程になっています。全員が早く免許をとれるように、南部ライサポとして力いっぱいサポートしていきます。

開講式が終わるとすぐに1回目の講座が始まり、早速生徒さんの方から積極的な質問がいくつも飛んでいました。



わーくぴあ徳島

「2017地域ふれあいフェスタinわーくぴあ」報告



夏の恒例イベント、今年で第4回目を迎える「2017地域ふれあいフェスタinわーくぴあ」が、8月20日(日)、ヒューマンわーくぴあ徳島にて開催されました。「地域の支え合い」「家族の絆」をテーマとして、労働者福祉事業団体、NPO・ボランティア団体などの協力のもと様々な子ども向けイベントが行われ、地域の方や親子連れなど約170名が来館しました。

子ども達はスタッフの指導のもと熱心に本棚や陶器カップを作り、出来栄えに大変満足そうにしていました。また絵手紙教室では、保護者の方と一緒に筆を走らせていました。親子撮影会は毎年定員オーバーとなり人気コーナーで、



今年は38組の親子が記念撮影を行いました。

その他、フードバンクとくしまによる人形劇や、バルーンアート教室、おもちゃ工作などの各ブース、そしてクレエール、いのちのさと、キノコハウスによる飲食コーナー、



リサイクルショップa・yaの小物販売、ボランティア友の会ひまわりによるドリンク・お菓子サービス、ヘアアクセサリー販売など、各コーナーとも賑わっていました。



大人気の陶芸教室、木工教室は定員30~40名としていましたが、事前予約で既にいっぱいとなり、当日受付でキャンセル待ちと聞かされると、残念がる子どもがたくさんいました。同様に、おもちゃ工作コーナーでは電動工作キットのドラえもんが当たらず、目に涙を浮かべる子どももいました。会館は夕暮れ時まで喧噪に包まれ、4時間があっという間に過ぎ、子ども達の夏休みの思い出となりました。



高齢者同士の家事支援サービス機関 「助けたり 助けられたり」



サポート 壮生
Support Sosei

お申し込み・
お問い合わせは

特定非営利活動法人 壮生 が運営する

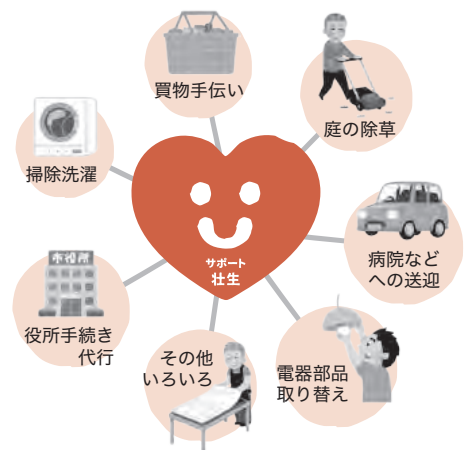


とくしま家事サポートセンター「サポート壮生」

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35番地1

ヒューマンわーくぴあ2階(特非) 壮生内

Tel.088-625-6999 fax.088-625-5005





ローンやサービスがたくさんあって、
はたらく人のために考えられてる。
身近で支えてくれる金融機関って
けっこう、いいよね。
だから、私も、ろうきん。

けっこう使える。
ろうきん

ろうきん
アンバサダー
高梨 臨

あなたと
わかちあう
次の一歩

ろうきん



ZENROSAL NEWS

火災と自然災害に
しっかりと備える。
たすけあいから生まれた
住まいの保障。

全労済の
住まいの共済

(新)火災共済・(新)自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会